

タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学
「第8回 全ウクライナ国際公開シンポジウム 2016『研究指導の課題と改善』」

ウクライナ日本語教師会
「第15回 ウクライナ日本語教育セミナー」
研究発表・参加募集のご案内

タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学では、以下の日程で国際公開シンポジウム（本学主催）、ウクライナ日本語教育セミナー（ウクライナ日本語教師会主催）を開催致します。つきましては、日本語学、日本文学、日本語教育学の分野における研究発表を募集致します。発表を希望される方は、以下をご覧ください申込締切日までにご応募下さい。一般参加（発表なし）の申込もお待ちしております。

1. 目的

今年度のシンポジウムは「研究指導の課題と改善」という大会テーマで、研究指導に関する諸問題、論点を整理、提示し議論を深めることを目的としています。ウクライナにおける日本研究は、日本語学、日本文学、日本語教育学など多くの分野にわたります。高等教育機関に所属する学生たちの研究・関心分野は年々多様になり、論文作成や学会発表などを含めた研究指導について課題や困難を抱えている大学教員もいます。本シンポジウムを通じて、大学教員・研究者間でご自身の研究、学生への研究指導に関する現状や課題を検討し、今後の改善につながる契機になるよう願っています。

また、シンポジウム翌日に開催予定のウクライナ日本語教育セミナーでは、主に日本語教師を対象とし、当国における日本語教育教授レベルのさらなる発展、日本語教育界全体の活性化に資することを目的としています。多くの授業実践報告のご応募をお待ちしています。

このシンポジウム・セミナーの連日共同開催により、研究面及び、教授実践面の両側面を活性化する相乗効果を狙っています。

2. 日程 2016年3月18日（金）・19日（土）

予定日程	内容
国際公開シンポジウム 3月18日（金） 9:00 開始 17:30 終了（予定） （使用言語） 日本語 ウクライナ語 ロシア語	<午前> 9:00-12:00 開会 基調講演 講師：保坂 敏子（ほさか・としこ）先生 日本大学大学院総合社会情報研究科文化情報専攻教授（日本語教育・外国語教育・教育工学） <午後> 13:30-17:30 各分科会での研究発表 ※申込状況により、時間・会場を調整します 研究発表募集対象分野：「日本語学」「日本文学」「日本語教育学」 ※研究発表申込方法は2-3ページをご覧ください。

日本語教育セミナー 3月19日(土) 9:00開始 17:00終了(予定) (使用言語)日本語	主な内容(予定) 1) 日本語教育に関する講演(またはワークショップ) 保坂 敏子(ほさか・としこ)先生 2) 日本語教育 実践報告・教師研修報告等 3) ウクライナ日本語教師会総会
---	---

※上記は予定です。研究発表の申し込み状況によって、シンポ・セミナーとの発表日程調整、分科会増設となる可能性もあります。

3. 場 所 タラス・シェフチェンコ記念 キエフ国立大学 言語学院 校舎 (予定)
 14, Bulvar Tarasa Shevchenka, Kyiv 01017, Ukraine
 電話: (+38-0) 44-239-33-86 FAX: (+38-0) 44-239-31-13
 地下鉄1号線(赤)Teatralna 駅、2号線(青)Ploscha L'va Tolstogo 駅、徒歩5分

4. 主な協力機関、後援機関

- ・キエフ国立大学(シンポジウム主催)
- ・ウクライナ日本語教師会(日本語教育セミナー主催)
- ・キエフ国立言語大学
- ・ウクライナ国立科学アカデミー・クリムスキー東洋学研究所
- ・ウクライナ国立科学アカデミー・タラス・シェフチェンコ文学研究所
- ・ウクライナ日本センター
- ・在ウクライナ日本国大使館
- ・独立行政法人国際交流基金(助成)

5. 参加・発表申し込み資格

ウクライナ国内外を問わず、日本語教育機関関係者、学生(研究発表資格対象は学部4年生以上、大学院生、研究生)。

6. 応募要領

応募者は申込書に記入の上、発表要旨を締め切りまでに、以下記載の連絡先までE-mail添付にてお送りください。なお、発表要旨は発表言語(日本語、ロシア語、ウクライナ語、もしくは英語)に、日本語(MS明朝・12pt)もしくは英語よるものを添えて、Word文書200字程度にてお願い致します。

発表要旨の内容:

- (1) 発表題目(使用言語:日本語・ウクライナ語・露語・英語いずれか)
 ※日本語以外で発表の方は、題目の日本語訳を併記してください。
- (2) 発表者氏名(同上)
- (3) 発表者所属(同上)
- (4) 発表要旨(日本語にして200字程度)

※ 発表時間の目安=20分(発表15分、質疑応答5分)

※ 発表希望者の申込締切は2016年2月22日(月)18:00(ウクライナ時間)です。

※ また、シンポジウム開催後 3 月 31 日 〆切で本学発行論文集へ論文を投稿して頂く予定です。
書式等の詳細は決まり次第、発表予定者に E-mail にて送信致します。

7. 発表・参加申し込み先

申込フォームに必要事項をご記入のうえ、以下の E-mail アドレスまでお送りください。

8. 旅費（交通費・宿泊費）助成

A：ウクライナ国内からの参加者

ウクライナ国内（キエフ以外）からご参加の皆様には、ウクライナ日本語教師会会員の方のみ、交通費のご提供がございます（交通費はウクライナ日本語教師会の提供のため）。

※セミナー日程全てご参加の方が支給対象です。交通費の精算は、3 月 19 日のセミナー終了後に行います。途中退席の方は支給対象になりません。

宿泊費（キエフ大）＝支給対象は、シンポジウムで発表する、研究教育機関の教員・研究者を優先します。※宿泊のご提供をお約束するものではありません。

B：ウクライナ国外からの参加者

ベラルーシ、モルドバからの参加者（シンポジウム発表・セミナーいずれも参加する方のみ）は、交通費の一部と宿泊先のご提供、その他の国からの参加者（発表者のみ）には、宿泊先のご提供がございます。

宿泊費（キエフ大提供）＝支給対象は、シンポジウムで発表する、研究教育機関の教員・研究者を優先します。※宿泊のご提供をお約束するものではありません。

※1 ただし、18・19 両日の参加が条件です。

※2 宿泊先は未定です。申込者に別途ご案内いたします。

18 日夜の 1 泊のみ、ご提供予定です。宿泊は 1 部屋 2 名以上が基本です。上記の助成対象に該当する方で宿泊ご希望の方は、申込書の該当欄にご記入をお願い致します。

※3 他の宿泊先をご希望の場合は、ご自分でお手配をお願いします。

※4 宿泊可能人数には限りがございますので、満室の場合はお断りする場合があります。ご了承ください。

※5 交通費助成の支払いは、19 日（土）セミナー終了後に行います。申込者には事前に申請用紙をお送りしますので、必要事項をご記入のうえ、列車、バスまたは航空券の往復分の切符か領収書のコピーを添えて提出してください。

※6 昼食提供はございません。18 日（金）は当言語学院食堂または周辺の飲食店をご利用ください。19 日（土）は食堂が休みですので、周辺の飲食店をご利用ください（会場にて周辺地図を配布します）。

E-mail アドレス：japanconf@gmail.com

シンポジウム事務局 キエフ国立大学言語学院准教授 コミサロフ・コスチャンティン（代表）

※【研究発表】 申込締切：2016 年 2 月 22 日（月）18:00（ウクライナ時間）

【一般参加（発表なし）】 申込締切：2016 年 2 月 29 日（月）18:00（ウクライナ時間）

皆様のご参加をお待ちしております。

以 上